



2021年4月27日

各 位

会社名 株式会社セプテーニ・ホールディングス
 代表者名 代表取締役 グループ社長執行役員 佐藤 光紀
 (JASDAQ コード番号 4293)

2021年9月期通期連結業績予想の修正及び期末配当予想に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年9月期通期決算発表時に開示しました2021年9月期通期（2020年10月1日～2021年9月30日）の連結業績予想を修正することといたしました。並びに、これまで未定としておりました2021年9月期期末配当予想について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年9月期通期連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

	収益	Non-GAAP 営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想（A）	百万円 20,000	百万円 2,850	百万円 1,785	円 銭 14.12
今回発表予想（B）	21,500	4,000	2,850	22.54
増減額（B－A）	1,500	1,150	1,065	—
増減率（%）	7.5	40.4	59.7	—
前期実績 (2020年9月期通期)	17,938	2,452	1,464	11.58

(注) Non-GAAP営業利益は、IFRSに基づく営業利益から、株式報酬費用、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整した恒常的な事業の業績を測る利益指標であります。

2. 修正の理由

本日公表の2021年9月期第2四半期連結累計期間業績において、主にデジタルマーケティング事業における高成長が連結業績を牽引したことにより、Non-GAAP営業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益は前年同期比で倍増するなど、期初予想に対して好調な進捗となりました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が続く一方で、人々の生活様式は大きく変化し、オンラインを中心とした消費活動が促進されるなど、デジタルトランスフォーメーション（DX）の加速がより顕著になってきております。このような環境変化の中、当社グループでは様々な業界におけるDX需要の増加を捉えることで、デジタルマーケティング事業を中心に強いモメンタムが継続しております。

これらの状況を踏まえ、2020年9月期通期決算発表時点での予想を大きく上回る見通しとなりましたので、通期の業績予想を上方修正いたします。

当社では、引き続きDXの加速による需要の拡大を中心とした新たな収益機会の追及、環境や社会の変化に適した経営モデルの構築を進め、従業員のエンゲージメント向上と安全確保を両立しながら、業績予想の達成、企業価値の向上に努めてまいります。

3. 2021年9月期配当予想

	年間配当金（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回発表予想				3.40	3.40
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2020年9月期)	—	—	—	2.00	2.00

4. 配当予想公表の理由

通期連結業績予想の修正（親会社の所有者に帰属する当期利益）に基づき、期末配当予想につきまして、併せて公表いたします。

当社の利益配当に関する基本方針においては、連結配当性向15%程度を目安としつつ、原則として1株当たり年間配当金の下限を2円と設定しております。

（ご注意）

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上

■ 本件に関するお問合せ先

経営企画部 IR課 E-mail: ir@septeni-holdings.co.jp TEL: 03-6857-7258 (※)

※2021年4月27日現在、COVID-19感染拡大の影響を受け、在宅勤務体制を実施中のため、電話でのお問い合わせは受け付けておりません。上記のEメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。